

韓国アイドルの強さの秘密

A secret what makes Korean idol attractive

[学籍番号] 1K07B164-1

[指導教員] 主査 太田 章 先生

【目的】

今、アジアを中心に、“K-POP アイドル”と呼ばれる韓国のアイドルの活躍が凄まじい。アジア各国のチャートを彼らが独占し、日本でも人気の高い東方神起、少女時代、SUPER JUNIOR、SHINee らが所属する SM エンターテインメントが所属アーティスト総出演で行なうイベント「SMTOWN LIVE」は、日本公演はもちろん、フランスのパリやアメリカのニューヨークで行われた公演でもチケット即日完売で高い人気を誇った。ドラマや音楽を中心に、現在の韓国の芸能文化の勢いは、日本の市場を乗っ取ってしまいそうなほどである。もちろん、日本のアイドルが築いてきたブランド力もアジア中に浸透しているだけでなく、欧米にも魅力的なカルチャーとして受け入れられることは多い。しかし、客観的に見ると、韓国のアイドルの影響力とは比べ物にならないほど小さいムーブメントなのが現状である。韓国のアイドルは、なぜここまで私たちを魅了するのか。その理由について考えたい。

【方法】

韓国のアイドルの様々な映像資料を見て、彼らの音楽や身体表現の特徴などを調べ、人気の秘密を探っていく。また、それぞれのアイドルの過去も調べ、どういった環境で育ってきたのか、日本との違いは何かを研究する。

【結果】

K-POP のグローバル化を実現できた要因のひとつに動画サイト“YouTube”の存在がある。日本の大手芸能事務所の“ジャニーズ事務所”に所属のアイドルたちのライブ映像やミュージックビデオは、著作権の問題などからなかなか YouTube では見ることができない。それに対し、韓国のアイドルは必ずといっていいほど、どのアイドルも所属事務所に YouTube のアカウントを持っており、ミュージックビデオやライブ映像、さらにはダンスや歌の練習映像やバックステージの様子がわかる映像までアップロードしている。全世界の人が手軽に K-POP と触れ合えるようなシステムを自ら作り出しているのだ。韓国の YouTube

[氏名] 林 渚

副査 葛西 順一 先生

をうまく使った戦略は、新しい音楽マーケティング事例のひとつである。

また、韓国のアイドル音楽は、US サウンドに近いものを目指しており、ワールドワイドに活躍できるようなアイドルをプロデュースしている。また、1回聴いただけですぐに覚えてしまうような中毒性の高い“フック”という音の仕掛けを使って、理解されやすい音楽づくりを目指している。また、どのアイドルも、歌とダンスに重点を置いており、その技術は、本当にアイドルなのかを疑ってしまうほどのクオリティの高いもので、世界に通用する。他国の有名な作曲家やダンス振付師の力もかりて、一流の作品を出す努力もしている。アイドル音楽のサビのダンスに関しては、キャッチーで誰もが踊りたくなるようなユニークさのある振り付けが多く使われており、K-POP アイドルが踊る姿を見て憧れを持った人たちの中から、カバーダンスという文化まで生まれた。

【考察・まとめ】

1. 韓国のアイドルは、徹底した育成システムと計算され尽くされた戦略(サウンド技術)で生まれており、ブームは必然的なものの
2. 音楽文化を海外進出させるには、ビジュアルやダンスの力が必要で、韓国のアイドルの成功は“ダンスの強化”が大きく影響している
3. ダンスが魅力的なアイドルは、リスナーに踊る楽しみも与え、そこから新しい文化(カバーダンスなど)の発展につながるということがわかる。

現在の日本は、ドラマも音楽も韓流ものばかりが目立っており、日本産の芸能は弱まってきている。私たちはもう一度、『エンターテインメントとは、本来どのようなものなのか』を考え直す必要がある。そのヒントが韓国のアイドルに隠されている。彼らからは、学ぶべきところがたくさんある。私たちは、素直にそれを受け入れて、尚且つ日本独自のセンスも忘れずにプラスして芸能をもう一度盛り上げていくべきだ。